「寄附してみたい」を大事にしたい。

この度は寄附いただき、誠にありがとうございました。
本プロジェクトにご賛同 / ご参画いただき、非常に嬉しく思います。

毎日変わらぬ日々を過ごしている中で、ふとテレビをつけてみると、
世界各地で起こる様々な問題の渦中で助けを求める人々が映った時。
そんな時に思う「誰かのために何かしてみたい。」という
その小さな想いが実はとても尊く、大事にしたいものと、私たちは思います。

今回皆様からいただいた寄附金がどこで誰のために使われるのか、
それを知っていただくことで「誰かのために」を「この人たちのために」に変えます。
皆様のその想いが確かに、人の為になっていることを伝えさせてください。

13 気候変動に具体的な対策を

Result 06 /11 ｜ バヌアツ × 訓練用消火器

01.

あなたの寄附の使い先。

バヌアツでの学校防災教育に使用する『訓練用消火器』を購入します。

日本では消防法により、学校に消火器を設置することが義務付けられていますが、バヌアツではそのような設置基準がなく、ほとんどの学校に消火器が準備されていません。そのため、自助できる力を高め、生命や学校を守るためにも、消火器の重要性を理解することが必要です。子どもたちが大人になったときに、実際の火災で初期消火ができるように、事前の防災投資の一環として『訓練用消火器』が活用されます。

ー JICA の取り組み

バヌアツの学校防災教育は、昨年 UNICEF と共同で作成された School Based Disaster Risk Reduction Handbook を各州立の学校全てに配布することを目標に、全地域の子どもたちが平等に適切な防災知識を得る事が出来る取り組みを行っています。また、JICA 海外協力隊の活動として、学校教育者や生徒だけではなく、地域のコミュニティを巻き込んだ避難訓練や防災計画の策定を実施しています。

02. バヌアツってどんな国？？

Vanuatu

オセアニア地域南太平洋諸島に浮かぶ、人口約 30 万人の小さな島国です。日本人にはあまり馴染みのない国ですが、実はバンジージャンプ発祥の地であり、綺麗な砂浜のシャンパンビーチ、世界一近くで火口が見られるヤスール火山などの絶景秘境スポットが数多く残されてあります。

>> 海中郵便局のあるハイダウェイ島

02. バヌアツってどんな国？？

03.
この人がキーアクター

アーロン ハクワ

Aaron Hakwa

学校防災の中心である教育省災害リスクマネジメント部門を担っています。政府機関や各種防災分野に関連する国際機関との調整を行い、バヌアツ防災教育の主軸である存在です。

また JICA では、2015 年 3 月に発生したサイクロンパムにより被害を受けたテオウマ橋の延伸架け替え改修を行っています。洪水などの自然災害に強い道路交通の強化や経済活動の維持及びアクセスを確保し、同国の災害に対する脆弱性の克服を目指しています。

寄附をありがとうございます！

バヌアツでは、毎年のように大きな災害が起こる可能性があり、『防災』は国全体の重点課題として挙げられています。教育省の Aaron さんを始め、様々な組織が特有な視点から災害リスク削減に取り組んでいます。ご支援いただいた訓練用消火器がバヌアツの防災力強化に繋がるよう精一杯頑張ります！！

私たちの活動は Web サイトにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください♪
https://www.jica.go.jp/oda/project/1960460/index.html

04. 防災の課題

Column

バヌアツは、過去に世界自然災害リスクランキング１位に選ばれていることもあり、災害に対する脆弱性が問題視されています。継続的な啓発活動や防災設備の整備と並行して、今後は災害後の対応（避難所運営等）に焦点を当てる必要があります。

首都の人口増加、地方や離島のアクセス難により適切な支援の調達が困難であることやジェンダーや障がいのある方に向けた配慮、災害感染症予防などの衛生面を考慮した対応が課題となります。